

新たな関係人口の創出へ キッチンハイクと連携強化

錦江町と株式会社キッチンハイクは5月19日、連携協定を発展させる合意書を締結しました。全国18自治体と連携する「やわらかな定住」を核とした事業を本格的に進め、町内に錦江町オフィスを設立。今後は、小学生留学プログラムを新設し、保育園留学から山村留学まで、切れ目ない関係人口創出や二地域居住の推進を図ります。



令和5年度から法輪保育園、田代こども園の2園で受け入れている保育園留学。これまで累計261名の親子が利用しています。

外国人実習生の多くが利用している自転車。参加者たちは、安全に利用するルールやマナーについて、熱心に耳を傾けていました。



日本語教室でルールやマナー学ぶ 安全な自転車利用へ

5月24日、錦江町に住む外国人実習生を対象とした日本語教室を開催しました。錦江警察署員を講師に迎え、自転車の基本的な交通ルールや防犯について学んだほか、令和8年4月1日から適用されている自転車の青切符制度について説明を受けました。当日は32人が参加し、交通安全への理解を深めました。

瑞宝単光章は、長年にわたり公共的業務に尽力し、優れた功績を挙げた方に授与される勲章です。



令和8年度春の叙勲 瑞宝単光章 内立元義孝さんが受賞

5月26日、元海上自衛官の内立元義孝さんが瑞宝単光章拝受の報告に、妻直美さんとともに来庁されました。内立元さんは、34年にわたり、海上自衛隊に勤務され、ヘリコプターのエンジン整備やパイロット学生の教官として従事。去る5月14日に防衛省にて伝達式が行われ、その後皇居において天皇陛下に拝謁(えつ)されました。

「パウ・クア・トム・カー」は6つの絵が描かれたサイコロを振り、結果を予想して楽しむゲーム。絵柄を選び、サイコロの出た目と一致すると勝ちになる、運試しの遊びとして親しまれています。



ベトナム文化に親しむ サロンで国際交流

5月19日、国際交流員のアインさんが本町サロンを訪れ、ベトナムの文化や伝統を紹介しました。参加者たちは、ベトナムの正月や祭りで見られているゲーム「パウ・クア・トム・カー」を体験。本町サロン代表の久永節子さんは「ベトナムの文化に触れ、楽しい時間を過ごせた」と話しました。

令和8年度消防団の新体制がスタート 錦江町消防団辞令交付式を開催

消防団辞令交付式が役場本庁で行われ、消防団員及び南部消防署長など20名が参加しました。新たに団長に就任された大園秀徳団長をはじめ、昇格する11名に辞令を交付。消防団一丸となり、町民が安心して暮らせるよう、地域の安全・安心に努めてまいります。令和8年4月1日現在の団員数は169名。地域の安全を守る消防団員を随時募集しています。



新たに本部の団長に大園秀徳さん、副団長に小脇幸洋さん、本部付部長に井手口文明さんが就任されました。

総合的な学習で「錦江探訪」 錦江中3年生 役場の仕事を見学

錦江中学校3年生37名が総合的な学習の一環で役場本庁を訪れ、介護福祉課や政策企画課等の職員から業務内容や本町の課題、将来の展望などについて学びました。議会事務局の説明を聞いた堀ノ内奏太さんは「議会がYouTubeで生配信されているのを初めて知った。機会があったら観てみたいと思う」と感想を述べました。



介護福祉課・産業振興課・議会事務局・政策企画課の話を聞いた錦江中の生徒たち。将来、役場で働いてもらえたら嬉しいです。

西元裕樹さんは「町でプロファイルテスト等に取り組み、栄養管理をみんなが勉強した成果。今後も錦江町の畜産を盛り上げたい」と語りました。



肝属地区春季畜産共進会 西元裕樹さん なかはら号 1席受賞

5月15日、肝属中央家畜市場にて肝属地区春季畜産共進会が開催され、本町から9頭の肉用牛が出品されました。月齢ごとに分けられた3部門で、発育状況や体型などをもとに厳正な審査が行われ、若雌3部では(有)花瀬農園のこうめ号が2席を受賞。若雌2部では西元裕樹さんのなかはら号が見事1席に輝きました。